

## イマチニブ錠 100mg/200mg 「サワイ」

## - 効能・効果および用法・用量追加承認取得のお知らせ -

沢井製薬株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：澤井健造）は、本日6月15日、イマチニブ錠 100mg/200mg 「サワイ」につきまして、「効能・効果」および「用法・用量」の追加承認を取得したことをお知らせいたします。

これにより、先発品と効能・効果および用法・用量が同一になりました。

<p>効能・効果 (下線部分が追加項目)</p>	<p>○慢性骨髄性白血病 ○KIT (CD117) 陽性消化管間質腫瘍 ○フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病 ○FIP1L1-PDGFR<math>\alpha</math> 陽性の下記疾患 <u>好酸球増多症候群、慢性好酸球性白血病</u></p>
<p>用法・用量 (下線部分が追加項目)</p>	<p><b>〈慢性骨髄性白血病〉</b> 慢性期：通常、成人にはイマチニブとして1日1回400mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜増減するが、1日1回600mgまで増量できる。 移行期又は急性期：通常、成人にはイマチニブとして1日1回600mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜増減するが、1日800mg（400mgを1日2回）まで増量できる。</p> <p><b>〈KIT (CD117) 陽性消化管間質腫瘍〉</b> 通常、成人にはイマチニブとして1日1回400mgを食後に経口投与する。なお、年齢・症状により適宜減量する。</p> <p><b>〈フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病〉</b> 通常、成人にはイマチニブとして1日1回600mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜減量する。</p> <p><b>〈FIP1L1-PDGFR<math>\alpha</math> 陽性の好酸球増多症候群又は慢性好酸球性白血病〉</b> <u>通常、成人にはイマチニブとして1日1回100mgを食後に経口投与する。なお、患者の状態により、適宜増減するが、1日1回400mgまで増量できる。</u></p>

◆報道関係者様 お問い合わせ先◆

沢井製薬株式会社 広報室

TEL : 06-6105-5718 / E-mail : [koho@sawai.co.jp](mailto:koho@sawai.co.jp)